

お申し込みは、下記いずれかの方法で。

未来予測レポート  
2013-2025 エレクトロニクス編

著者：田中 栄  
発行：日経BPコンサルティング

セット内容

- レポート(専用4穴バインダー式A4変型判、約280ページ)
- 未来年表 (A0判 841mm×1189mm) [2分野共通]
- 図表データ集 (CD-ROM)  
レポート掲載データ、未来年表 全データを収録

発行日：2012年12月25日



未来予測レポート  
2013-2025 ネット・サービス編

著者：田中 栄  
発行：日経BPコンサルティング

セット内容

- レポート(専用4穴バインダー式A4変型判、約280ページ)
- 未来年表 (A0判 841mm×1189mm) [2分野共通]
- 図表データ集 (CD-ROM)  
レポート掲載データ、未来年表 全データを収録

発行日：2012年12月25日



※未来年表はエレクトロニクス編、ネット・サービス編共通になります。 ※商品のイメージは実物と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

未来予測レポートのお申し込みはこちらから

<http://nkbp.jp/miraiyosoku>

「未来予測レポート2013」で検索してください

未来予測レポート2013

検索

0120-21-0546

FAX 03-5696-3370

日経BP社読者サービスセンター (TEL 03-5696-6000 年中無休9:00~22:00)

24時間受付

下の申込書に、必要事項をご記入のうえ、そのままファクスでお送りください。

■申込書の右下に記載のお申し込みコードをお伝えください。 ■電話でもクレジットカード支払いを承ります。

未来予測レポート申込書 ※ご希望の数量とお届け先をご記入ください。

〈エレクトロニクス編〉〈ネット・サービス編〉2分野セット

未来予測レポート 2013-2025 エレクトロニクス編  
未来予測レポート 2013-2025 ネット・サービス編

価格:315,000円(税込)

商品番号 214360

セット

未来予測レポート 2013-2025 エレクトロニクス編

価格:210,000円(税込)

商品番号 214340

部

未来予測レポート 2013-2025 ネット・サービス編

価格:210,000円(税込)

商品番号 214350

部

お名前	(姓)	(名)	フリガナ	(セイ)	(メイ)
〒	〒				
□会社(上記で記入の住所が会社の場合☑印を入れてください) ※マンション・ビル名・部屋番号もお忘れなくご記入ください。					
会社名				ご所属	
TEL				FAX	
E-mailアドレス	@				

お申し込みコード 30-308301

■お支払いは、商品同封の払い込み用紙でお願いいたします。クレジットカード払いも承ります。

■この商品の返品はお受けできません。

■ご記入いただいた住所やE-mailアドレスなどは、日経BP社からの事務連絡にも使わせていただきます。これ以外に日経BP社および日経BPグループ会社から、各種ご案内(刊行物、展示会、セミナー等)やアンケート、広告主等の製品サービスのご案内をさせていただく場合があります。

このほか、「個人情報取得に関するご説明」(<http://www.nikkeibp.co.jp/p8.html>)をお読みいただき、ご同意のうえ、お申し込みください。

■発行：日経BPコンサルティング 発売：日経BP社

M2013-EN

新たな「機能飢餓」の時代へ

2012年12月刊行

未来予測レポート  
2013-2025

エレクトロニクス編

ネット・サービス編

# 未来予測レポート2013-2025

 エレクトロニクス編  ネット・サービス編

「成熟」から「飢餓」へ。

そして新たな「融合と再編」が始まる。



## 未来予測レポート2013-2025 エレクトロニクス編

- ☐ レポート(専用4穴バインダー式 A4変型判、約280ページ)
- ☐ 未来年表(A0判 841mm × 1189mm)  
※「エレクトロニクス編」「ネット・サービス編」共通
- ☐ 図表データ集(CD-ROM)  
レポート掲載データ、未来年表 全データを収録



## 未来予測レポート2013-2025 ネット・サービス編

- ☐ レポート(専用4穴バインダー式 A4変型判、約280ページ)
- ☐ 未来年表(A0判 841mm × 1189mm)  
※「エレクトロニクス編」「ネット・サービス編」共通
- ☐ 図表データ集(CD-ROM)  
レポート掲載データ、未来年表 全データを収録

『未来予測レポート』最新刊の「エレクトロニクス編」「ネット・サービス編」は、5年・10年先の人口・政治・経済・業界・技術・ライフスタイルの変化を見据え、エレクトロニクス産業とネット・サービス産業の未来像を提示します。

『未来予測レポート』の役割は、企業が中長期戦略を立案するための前提となる「将来の世界観」と「変化のプロセス」を提示することです。過去6年間に、シリーズとしてエレクトロニクス、自動車、エネルギー、医療・健康、食料・農業といった個別産業の未来にフォーカスした『産業別編』と、すべての産業分野を視野に入れた『全産業編』を発刊してまいりました。

新興国の急成長とグローバル化、国内の少子高齢化、テクノロジーの進化、SNSなど新たなプラットフォームの台頭といった潮流が、あらゆる産業界に「不連続な変化」をもたらしています。こうした劇的変化のセンターともいえるのが、「エレクトロニクス」そして「ネット・サービス」の分野でしょう。

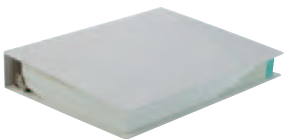
日本の「ものづくり」が、新興国メーカーの勃興と低価格攻勢で「総崩れ」に近い状況となり、白物家電、テレビ、パソコンなど製品の成熟化とあいまって、閉塞感が漂っています。一方で、クラウド・コンピューティングの進展は、「ハード」「ソフト」の概念を大きく変えています。例えばテレビが「スマートテレビ」に変わった瞬間から、ハード、ソフト共に新たに研究開発すべきテーマが山ほど出てきます。これが「機能飢餓」という状態です。そこは未開のフィールドであり、新技術を取り込んで商品やビジネスを創造できる企業だけが生き残ることになるでしょう。「ハード・ネットワーク・ソフト」を融合した高付加価値な製品・サービスを開発し、新たなビジネスモデルやマーケティングを創生していくことが、エレクトロニクス産業/ネット・サービス産業に求められています。

この潮流が、業界に再定義せざるを得ないほどの変革を強いることは想像に難くありません。その変革の本質とは何なのか。具体的に何をもたらすのか。その結果として、世界、社会、そして業界はどのような姿に変貌しているのか。それを的確に見通すことこそ、あらゆる企業にとって大きな課題となっています。それなしには、この分野で中長期の事業戦略を立案することなどできないからです。

### ■レポート

2025年までに産業・社会・マーケットがどう変化していくか。「将来の世界観」「変化のシナリオ」がわかります。中長期経営戦略立案や新規事業立案の土台となる幅広い情報をご提供します。

※1章～6章は「エレクトロニクス編」「ネット・サービス編」ともに同一の内容です。



### ■未来年表

世界・国内情勢、テクノロジー、産業・業界など2025年までに起きるトピックスをA0サイズの大きなシートで俯瞰できます。

※「エレクトロニクス編」「ネット・サービス編」共通



### ■CD-ROM

レポートに記載された図表やグラフ、未来年表の全データを収録。社内の企画書、プレゼン・説明資料にご活用いただけます。



未来予測レポート・シリーズ  
著者

**田中 栄**

株式会社アクアビット  
代表取締役  
チーフ・ビジネスプランナー

たなか・さかえ● 90年、早稲田大学政治経済学部卒業。同年(株)CSK入社、社長室所属。CSKグループ会長・故・大川功氏の下で事業計画の策定、業績評価など、実践的な経営管理を学ぶ。93年マイクロソフト(株)入社。WordおよびOfficeのマーケティング戦略を担当。98年ビジネスプランナーとして日本法人の事業計画立案を統括。02年12月に同社を退社後、03年2月(株)アクアビットを設立、代表取締役に就任。主な著書は『未来予測レポート2011-2025 全産業編』『未来予測レポート2012-2025 医療・健康編/食料・農業編』『未来予測レポート2013-2025 自動車編/エネルギー編』(日経BPコンサルティング)など。北海道札幌市出身、66年生まれ。



「機能飢餓」は何を生み出す？

日本メーカー復活の  
新戦略は？

EVはエレクトロニクス業界の救世主？

テレビと自動車の主戦場は  
データセンター？

ポスト・スマートフォンの  
あるべき姿は？

半導体産業はどこへ向かう？

医療・健康分野での可能性は？

クラウド・コンピューティングの主役は？

日本メーカー逆襲のシナリオ。

日本の基幹産業は、エレクトロニクス、自動車、エネルギーを中心とする「ものづくり」である。しかし、新興国が先進国に頼らず低コストで工業製品を生産できるようになり、し烈な価格攻勢が多く日本メーカーを苦しめている。価格競争で新興国に挑むのは「自殺行為」に等しい。新たな逆襲の戦略立案が急務といえるだろう。

クラウドの浸透と共に、「ハード」という概念そのものが変わり始めている。クライアントは多様化する一方、処理の中心はデータセンター側へシフトしている。今後クラウドが進化の中で、コンテンツやアプリケーションは、ネットワークを通じて「サービス」として利用するものになっていく。このいわば「ハード・ソフトのサービス化」は、エレクトロニクス業界に大きな変革を迫ることになるだろう。

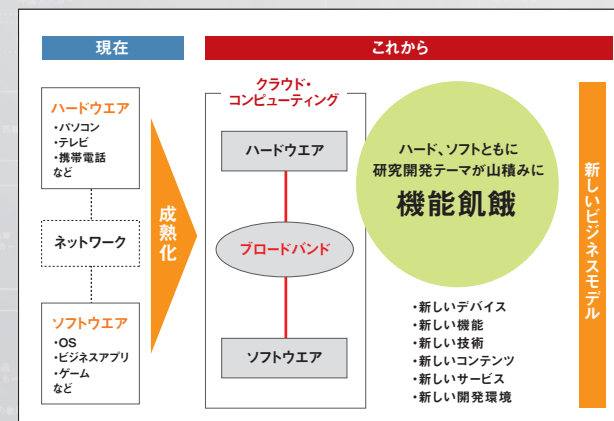
これからは、「ハード」「ソフト」という捉え方を根底から改め、「ハードとソフトは一体のビジネス」と認識すべきであろう。この典型は、アップル社のビジネスモデルだ。2001年のiPodを手始めにiPhone、iPad、Apple TVを投入し、iTunes Storeでコンテンツ、サービスを提供している。これは「ハード・ネット・ソフト」が融合したプラットフォーム・ビジネスである。ユーザーは「いいモノ」ではなく、「楽しいコト」を求めて製品を購入し、サービスを利用する。エレクトロニクス分野でこれから起こる変化は、一言でいえば安く、早く、大量にという「戦後スキームの終焉」であり、「21世紀型ものづくり」の幕開けである。これからのメーカーは、単にモノを作る企業では存続し

ていけなくなるだろう。そしてこの動きは、ICT、自動車、エネルギー、医療・健康、食料、バイオなど様々な分野へ広がっていく。

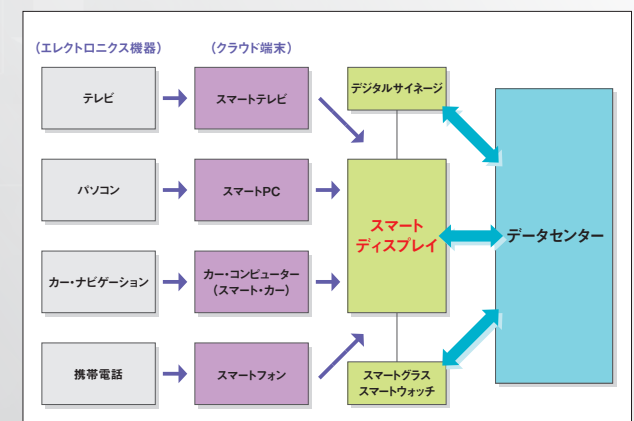
これからのエレクトロニクス業界は、ネットワーク、コンテンツ、開発環境、半導体、ストレージなど、幅広い分野を見ていく必要がある。クラウドによって、産業・事業領域の境目が希薄化していくからである。例えば、「スマートグリッド」は、ネットワークや様々なソフトウェア開発、データセンターの構築から運用管理など、多種多様な技術・ノウハウが必要である。また、電力網を管理する様々なネットワーク機器や太陽光パネル、2次電池などの供給を担うのはエレクトロニクス業界である。

クラウドにつながることによって、「センサー」はエネルギー、医療、農業、住宅、セキュリティなど、幅広い分野で使われるようになる。「センサーネットワーク」を通じて、自動的に大量のデータが取得できる。この「ビッグデータ」を分析することで、様々な「予測」が可能になる。この予測が、業界の常識やビジネスモデルに変革を迫ることになるはずだ。クラウドの進化で「パラダイム」は確実に変わる。「機能飢餓」の時代とは、新しいテクノロジーによって、あらゆる「常識やルール」が変わる時代である。今なすべきは、過去の常識を捨て、未知の領域に向けて創造と挑戦を繰り返すことである。パラダイムの向こう側に突き抜けたとき、日本のエレクトロニクス産業は次の成長ステージを迎える。

■「機能飢餓」～再び未知の領域へ



■ エレクトロニクス機器の進化





# 白物家電、テレビ、パソコン、スマートフォン、電気自動車、医療機器、スマートグリッド、パワー半導体… 激しさを増す新興国の攻勢、日本メーカー逆襲のシナリオは？

## レポート目次

### 第1章

#### はじめに

はじめに未来予測レポートについて  
本レポートの位置づけ  
「未来」から戦略を考える

### 第2章

#### サマリー

#### コンピューティング革命としてのクラウド

- 「機能飢餓」―再び未知の領域へ
- クラウド―第3世代コンピューティング
- 「スマートディスプレイ」へ
- 「ハードウェア」、「ソフトウェア」という概念が変わる
- ターニングポイントを迎える半導体
- 開発プラットフォームとしての次世代 SNS

#### 「ビッグデータ」の幕開け

- センサーネットワークによるコンピューティングの広がり
- 競争の主軸は「データセンター」へ
- ビッグデータは様々な「予測」を可能にする
- プレディクティブ・マーケティング

#### 「クラウド」によるビジネスの変化

- デジタル・コンバージェンス
- ハード・ソフトの「サービス化」
- 「マーケットプレイス」
- 「クラウド」の主役は誰か？

#### エレクトロニクスの広がり

- 基幹産業の「再構成」
- 産業・領域のドメインが消える
- エレクトロニクス業界の再編、「ブロードバンド・サービス産業」へ
- 「クリーン・オール電化」へ
- エネルギー・サービス産業へ
- 実用化が始まった電動モビリティ
- 自動車サービス産業へ

#### ビジネス構造の崩壊と創生

- 「先進国」へと進化するニッポン
- 「ものづくり」から「商品づくり」へ
- 「消費」から「循環」へ
- 新しい商品コンセプトが続々と誕生
- サービス化による「終わりのなき進化」

#### 未来社会のイメージ

- 2025年までのロードマップ
- 2015年の社会イメージ
- 2020年の社会イメージ
- 2025年の社会イメージ

### 第3章

#### 前提となる社会環境の変化

#### 「サスティナビリティ」

- 「サスティナビリティ」―「足りない」が前提の時代
- 二つの国が牽引する「人口爆発」
- 価値観が異なる二つの世界市場
- 「環境」から「持続可能性」へ

#### 変わりゆく世界のカタチ

- 「ブロック化」と「グローバル化」の同時進行
- 米国一極後における世界の枠組み
- 「都市集中」と「地域分散」の同時進行
- 情報ネットワークの進展

### 第4章

#### 価値観・ライフスタイルの変化

#### 価値観の変化

- 「クラウド」は労働の考え方を変える
- 「部分最適」から「全体最適」重視へ
- 「ナショナリズム」の高まり
- 様々な分野で進む「パブリック・ドメイン」

#### 「ソーシャル」と「デジタル・ネイティブ」

- 進化するデジタル・コミュニケーション
- 「つながる社会」がもたらす変化
- パーソナルツールとして定着するスマートフォン
- デジタル・インテリジェンス

#### ワークスタイルと所得格差

- ワークスタイルと求められるスキルの変化
- 仕事のロングテール化、多様化
- 所得格差の広がり、階級化
- 消費市場―高級品≠富裕層≠ニッチ

#### ライフスタイルの変化

- 「均質」から「多様」へ
- 物質的充足から精神的充足へ
- 本物志向―「シンプル」「ミニマル」

#### クラウド時代を生き残る企業

- 「立体協業」
- 「グローバル」から「マルチナショナル」へ
- 「プロデュース」―ビジネスを「創る」
- 持続と創造のための「多様性」
- 二極分化するものづくり
- リーダーシップ
- 経営資源は「ヒト」と「情報」

### 第5章

#### コンピューティング、ネットワークの進化

#### 総論

#### テクノロジー予測

- コンピューティング
- ネットワーク
- ユーザー・インタフェース
- インテリジェンス

### 第6章

#### 様々な分野へ広がるコンピューティング

#### エネルギー分野

#### 自動車分野

#### 農業・漁業分野

#### 医療・ヘルスケア分野

#### 金融分野

#### 小売流通分野

#### 住宅分野

## 第7章

### 基幹電子部品分野の変化

#### 業界のゆくえ

- 半導体業界
- ディスプレイ業界

#### テクノロジー予測・注目の技術

- ディスプレイ
- 半導体
- センサー
- MtoM通信
- 2次電池

#### マーケット予測

- Liイオン2次電池の需要予測

## 第8章

### エレクトロニクス分野の変化

#### 業界のゆくえ

- パソコン・スマートフォン業界
- エレクトロニクス業界(テレビ、家電、AV機器など)
- ゲーム業界
- 通信業界

#### プロダクト予測―スマートディスプレイ

- テレビ
- パソコン
- 携帯電話
- カーナビ
- タブレット端末
- 今後新たに登場・成長が予想されるデバイス

#### プロダクト予測―専用機

- ゲーム専用機
- デジタルカメラ
- ヘルスケア機器
- スマートメーター
- プリンター

#### テクノロジー予測―ネットワーク

- 有線ネットワーク
- 無線ネットワーク
- ホットスポット、フェムトセルなど

#### マーケット予測

- テレビの需要予測
- パソコンの需要予測
- 携帯電話の需要予測

## 第9章

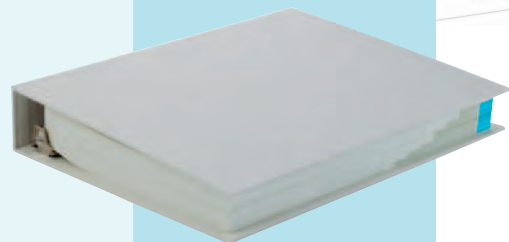
### データセンター/ストレージ分野の変化

#### 業界動向・予測

- データセンター業界
- ストレージメディア業界

#### テクノロジー予測―データセンター/ストレージ

- データセンター
- サーバー
- ストレージメディア



#### レポート

約280ページのボリュームで、中長期経営戦略立案や新規事業立案の土台となる幅広い情報をご提供します。



#### CD-ROM

レポートに記載された図表やグラフ、未来年表の全データを収録。社内の企画書、プレゼン、説明資料にご活用いただけます。



## ビッグデータで何がわかる？

## センサー・ネットワークがもたらす新しい現実は？

## SNSはどう進化する？

## プレディクティブ・マーケティングって何？

## どんな新サービスが登場する？

## これから流通や小売りは どうなる？

## コンテンツとサービスはどう結びつく？

## 音楽、放送、出版、広告のゆくえは？

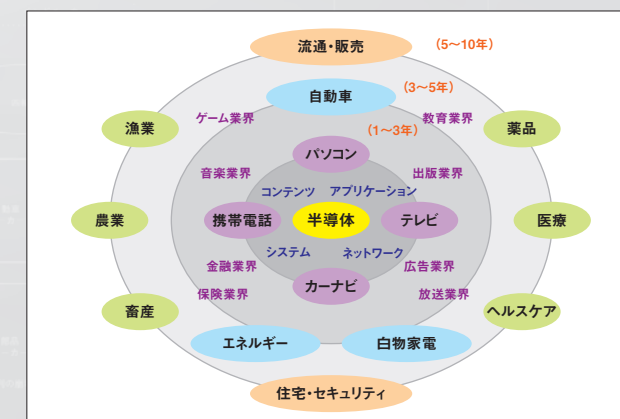
## ビジネスモデルが変わる。

「クラウド」がビジネスにもたらす最大の変化は「サービス化」が進むことである。ブロードバンドで常時接続することで、「コンテンツ」や「アプリケーション」はネットワークの向こう側に置かれ、それらは「サービス」として利用できるようになりつつある。ストレージといったハードで実現していたものも、どんどん「サービス」として提供されるようになってきた。

ハード・ソフトの「サービス化」のキーワードの一つは、「センサーネットワーク」である。好例は建機メーカーのコマツが開発した「KOMTRAX」だ。コマツは、建機にGPSや様々なセンサーを搭載している。そのデータを活用した「KOMTRAX」は、例えば稼働状況を把握した上で定期点検や消耗品の交換を支援したり、位置情報をトラッキングすることで盗難を防止するなどのサービスを提供している。これによって商品価値を高めるだけでなく、継続的なビジネス機会を得ることに成功している。

センサーも含めた「クラウド・コンピューティング」は、これから本格化する。例えば自動車は、ネット・サービス化することで「走る以上」のものになっていく。ディスプレイは各席に設置され、現在のカーナビ機能以外に、音楽・映像・ゲーム、事故/故障時対応、レストラン/ホテル予約、パーキング/充電案内など様々なサービスが、音声インタフェースの本格普及とあいまって自動車に注ぎ込まれることになる。このサービス化の潮流は、エネルギー、医療・健康、農業、住宅、セキュリティ、さらには流通・販売など幅広い分野に広がり、マーケティングやビジネスモデルの変革につながっていく。

■ クラウドの波が様々な業界を飲み込む

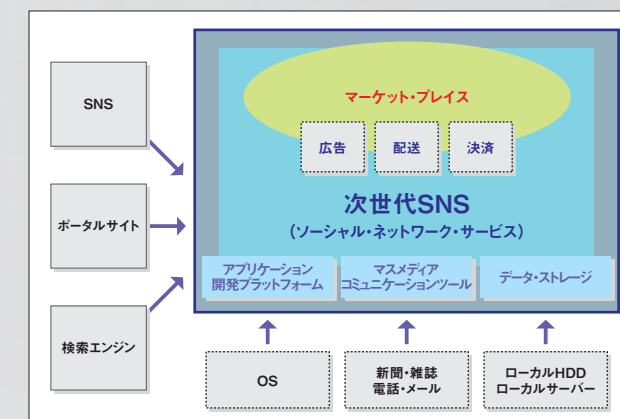


Facebook、Twitterなどの「SNS」、Google、Yahoo!などの「ポータルサイト」は、クラウドの本格化と共に「次世代SNS」と呼ぶべき新しい領域へと進化していく。次世代SNSは、OSに代わる「開発プラットフォーム」、新聞や雑誌に代わる「マスメディア」や電話やメールと並ぶ「コミュニケーションツール」、そしてローカルHDDやサーバーに代わる「データ・ストレージ」という役割を果たすはずだ。

現在、Webページの閲覧、検索、購入履歴などは、時としてマーケティングデータとして利用されている。クラウド時代は、さらにスマートフォンや自動車などの移動履歴、スマートテレビによる番組やゲームの利用履歴、スマートグリッドを通じた家電利用履歴、さらにはゲノム情報や体温・血圧といったライフログなど「ビッグデータ」が、クラウドに蓄積される。現在のマーケティングは、ターゲットを絞り込むというのが一般的であるが、これからは「ビッグデータ」を解析し、顧客一人ひとりの動きを「予測」し、それに先回りするかたちで購入を促し、最適なメッセージングによって満足度を高める「プレディクティブ（予測）マーケティング」が主流となっていくだろう。

ハード・ソフトの「サービス化」は、未知の領域であふれている。「センサーネットワーク」「SNS」「ビッグデータ」などのあらゆる情報がクラウド上にあることで、「サービス化」は驚くほどのスピードで進んでいくはずだ。企業の利益の源泉はハードからサービスにシフトし、「物流」「商流」「金流」が変化する中で、ビジネスモデルの再構築が必然となるだろう。

■ 「次世代SNS」のすがた





# 次世代SNS、センサー・ネットワーク、ビッグデータ、マーケットプレイス、マーケティング… 新たな「価値創造」のステージへ。

## レポート目次

### 第1章

#### はじめに

はじめに未来予測レポートについて  
本レポートの位置づけ  
「未来」から戦略を考える

### 第2章

#### サマリー

#### コンピューティング革命としてのクラウド

- 「機能飢餓」―再び未知の領域へ
- クラウド―第3世代コンピューティング
- 「スマートディスプレイ」へ
- 「ハードウェア」、「ソフトウェア」という概念が変わる
- ターニングポイントを迎える半導体
- 開発プラットフォームとしての次世代SNS

#### 「ビッグデータ」の幕開け

- センサーネットワークによるコンピューティングの広がり
- 競争の主軸は「データセンター」へ
- ビッグデータは様々な「予測」を可能にする
- プレディクティブ・マーケティング

#### 「クラウド」によるビジネスの変化

- デジタル・コンバージェンス
- ハード・ソフトの「サービス化」
- 「マーケットプレイス」
- 「クラウド」の主役は誰か？

#### エレクトロニクスの広がり

- 基幹産業の「再構成」
- 産業・領域のドメインが消える
- エレクトロニクス業界の再編、「ブロードバンド・サービス産業」へ
- 「クリーン・オール電化」へ
- エネルギー・サービス産業へ
- 実用化が始まった電動モビリティー
- 自動車サービス産業へ

#### ビジネス構造の崩壊と創生

- 「先進国」へと進化するニッポン
- 「ものづくり」から「商品づくり」へ
- 「消費」から「循環」へ
- 新しい商品コンセプトが続々と誕生
- サービス化による「終わりのなき進化」

#### 未来社会のイメージ

- 2025年までのロードマップ
- 2015年の社会イメージ
- 2020年の社会イメージ
- 2025年の社会イメージ

### 第3章

#### 前提となる社会環境の変化

#### 「サスティナビリティ」

- 「サスティナビリティ」―「足りない」が前提の時代
- 二つの国が牽引する「人口爆発」
- 価値観が異なる二つの世界市場
- 「環境」から「持続可能性」へ

#### 変わりゆく世界のカタチ

- 「ブロック化」と「グローバル化」の同時進行
- 米国―極後における世界の枠組み
- 「都市集中」と「地域分散」の同時進行
- 情報ネットワークの進展

### 第4章

#### 価値観・ライフスタイルの変化

#### 価値観の変化

- 「クラウド」は労働の考え方を変える
- 「部分最適」から「全体最適」重視へ
- 「ナショナリズム」の高まり
- 様々な分野で進む「パブリック・ドメイン」

#### 「ソーシャル」と「デジタル・ネイティブ」

- 進化するデジタル・コミュニケーション
- 「つながる社会」がもたらす変化
- パーソナルツールとして定着するスマートフォン
- デジタル・インテリジェンス

#### ワークスタイルと所得格差

- ワークスタイルと求められるスキルの変化
- 仕事のロングテール化、多様化
- 所得格差の広がり、階級化
- 消費市場―高級品≠富裕層≠ニッチ

#### ライフスタイルの変化

- 「均質」から「多様」へ
- 物質的充足から精神的充足へ
- 本物志向―「シンプル」「ミニマル」
- クラウド時代を生き残る企業

- 「立体協業」

- 「グローバル」から「マルチナショナル」へ
- 「プロデュース」―ビジネスを「創る」
- 持続と創造のための「多様性」
- 二極分化するものづくり
- リーダーシップ
- 経営資源は「ヒト」と「情報」

### 第5章

#### コンピューティング、ネットワークの進化

#### 総論

#### テクノロジー予測

- コンピューティング
- ネットワーク
- ユーザー・インタフェース
- インテリジェンス

### 第6章

#### 様々な分野へ広がるコンピューティング

#### エネルギー分野

#### 自動車分野

#### 農業・漁業分野

#### 医療・ヘルスケア分野

#### 金融分野

#### 小売流通分野

#### 住宅分野

## 第7章

### SNS/ポータル分野の変化

#### 業界のゆくえ

- SNS業界
- ポータル業界

#### テクノロジー予測―SNS/ポータル

- 検索エンジン
- ストレージ・サービス
- ソーシャル・サービス

## 第8章

### デジタルコンテンツ/ ネット・サービス分野の変化

#### 業界のゆくえ

- ネットサービス業界
- 映像・音楽業界
- 出版業界

#### トレンド予測―ネット・サービス

- ネット広告サービス
- ネットショッピング・サービス
- ネット決済サービス
- 電子新聞サービス
- パーソナル出版サービス
- 音楽・映像配信サービス
- ネットゲーム・サービス
- パブリック・ユース(電子政府)

- アカデミック・ユース
- 今後新たに登場・成長が予想されるサービス

## 第9章

### OS、ミドルウェア/ 開発環境分野の変化

#### 業界のゆくえ

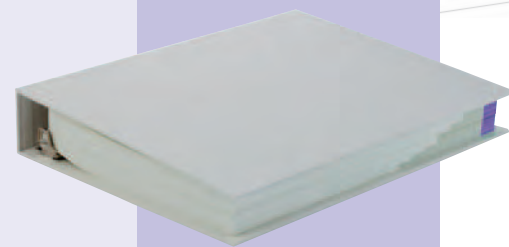
- OS業界
- ミドルウェア業界
- 開発言語・開発プラットフォーム

#### テクノロジー予測―システム開発

- ミドルウェア
- システム開発、ソリューション
- その他の開発系サービス

#### テクノロジー予測―OS

- データセンターOS
- クライアントOS
- エンベデッドOS



#### レポート

約280ページのボリュームで、中長期経営戦略立案や新規事業立案の土台となる幅広い情報をご提供します。



#### CD-ROM

レポートに記載された図表やグラフ、未来年表の全データを収録。社内の企画書、プレゼン、説明資料にご活用いただけます。





# 未来年表

2019

2020

2021

2022

2023

2024

2025

## 世界・国内情勢、テクノロジー、産業・業界 動向、トレンド、価値観… 2025年までに起きる「未来」を俯瞰する。



未来年表は  
各レポートに  
付属します。

未来年表 (A0サイズ 841mm×1189mm) ※年表の構成は、実物とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

### イベント・トピックス

#### 世界のトレンド

#### 世界総人口

#### 世界情勢

- 米国
- 中国
- EU
- インド
- ロシア
- 東アジア
- 中近東
- その他

#### テクノロジー

- 交通インフラ・自動車技術
- エレクトロニクス・半導体技術
- 情報サービス・通信技術
- 素材・製造加工技術
- エネルギー・環境保全技術
- バイオテクノロジー

### 国内情勢

- 財政・税制・金融
- 医療・福祉・年金
- 雇用・教育
- 環境・エネルギー・資源
- 農業・食
- 外交・防衛
- その他
- 名目GDP
- 人口
- 労働力人口
- 雇用者総数
- 高齢者比率
- 世帯数
- 合計特殊出生率

### トレンド・価値観

- 家庭
- 自動車
- オフィス
- モバイル
- 結婚数
- 出生数
- 死亡数

### 産業・業界

- エネルギー産業
- エレクトロニクス産業
- 自動車産業
- クラウド関連
- コンテンツ・アプリケーション (サービス)
- ソフトウェア・ソリューション (開発環境)
- ネットワーク・ブロードバンド (放送・通信)
- ストレージ・データセンター (データ保持)
- その他

### 2013-2014

世界情勢 (米国)	1米ドル=70円を割り込み史上最安値に、トリプル安(為替・株・金利)が続く	産業・業界 (エレクトロニクス・自動車)	エレクトロニクスメーカー、EVや電動モビリティへの進出が続く
世界情勢 (米国)	シェールガスの積極利用のため地球温暖化に否定的見解を表明	産業・業界 (クラウド関連)	業績悪化で民放キー局が破綻、1系列減少
世界情勢 (中国)	輸出規制をレアメタル全般に拡大、レアアースの一部は輸出禁止に	産業・業界 (クラウド関連)	各メーカーが自動車向けクラウド・サービスをスタート、商品力の新たな争点へ
世界情勢 (中国)	欧州の経済危機の影響で経済が冷え込み、都市部で失業者が増	産業・業界 (エネルギー産業)	固定買取制度により年金資金などが流入、太陽光発電がバブルの活況へ
世界情勢 (インド)	携帯電話契約数が10億件を突破、普及率が対人口比で3/4を超える	テクノロジー (エレクトロニクス)	線幅14nmの次世代半導体の量産開始、微細加工に限界に
国内情勢	ナショナルID導入で「総合課税」へ、確定申告を義務化	テクノロジー (情報サービス・通信技術)	ワイヤレス通信で10Gbpsを超えるスピードが技術的には実現可能に
国内情勢	レアメタル代替材料の開発および国家備蓄を強化	テクノロジー (エネルギー)	米国の「バイオ・リファイナリー・プロジェクト」で、藻類によるオイルの生産が本格化
国内情勢	日本の10年物国債の金利が2%台半ばへ、国債の増額発行が困難に	テクノロジー (エネルギー)	電力で薬物を皮下吸収させる「イオントフォレシス」が糖尿病治療などで利用可能に
産業・業界 (エレクトロニクス)	スマートTV、音声インタフェースの優劣が競争のポイントに	トレンド・価値観	カーシェアリングが1万台規模まで増加
産業・業界 (エレクトロニクス)	EV向け充電施設(ワットステーション)が本格的な普及期に入る	トレンド・価値観	新規事業の担い手として、大手メーカーがベンチャー企業家を期限付きで採用

### 2015-2019

世界情勢 (中国)	5〜6の国家に分裂、「連邦共和国制」へ移行	産業・業界 (クラウド関連)	3Dグラフィックスや音声表現、多言語に対応した「HTML6」が登場
世界情勢 (インド)	新車販売台数が日本を上回る、世界第3位の市場へ	産業・業界 (クラウド関連)	モバイルVoIPが定着、携帯電話の音声通話サービスが完全定額化
世界情勢 (その他)	G20で食料価格の高騰と安定供給が主要議題に(しかし抜本的解決策は見えず)	産業・業界 (その他)	国際核融合炉「ITER」、当初計画より2年遅れて完成
国内情勢	消費税率を15〜20%へ再度引き上げ、食料など生活必需品は税率据え置き	テクノロジー (エレクトロニクス・半導体)	モバイル燃料電池と省電力化によってノートPCは24時間連続利用が可能に
国内情勢	化石燃料の価格がさらに上昇+供給不安。原子力発電所が一部再稼働	テクノロジー (情報サービス・通信技術)	リアルタイムで音声字幕に変換する技術(Speech to Text)が実用レベルに
国内情勢	年金資産運用のための国家ファンドを創設、再生可能エネルギーを中心に巨額投資	テクノロジー (素材・製造加工)	有機材料を使った人工筋肉が実用化、ロボットが柔軟な動きに
産業・業界 (エレクトロニクス)	有機ELディスプレイを使ったカードサイズの超薄型テレビが発売	トレンド・価値観	電子マネーで子供にお小遣いを渡す親が3割超
産業・業界 (エレクトロニクス)	新聞をフルサイズで読めるA2版の電子ペーパーが登場、年間契約者に提供	トレンド・価値観	副業を持つサラリーマンが6割を超える
産業・業界 (エレクトロニクス)	ファブレスで独自端末を使ったサービスを展開するベンチャー企業が急増	トレンド・価値観	タクシーの会員サービスが一般化、ブロードバンドを使った予約・配車など
産業・業界 (クラウド関連)	クレジットカードから番号が消え、電子暗号のみに	トレンド・価値観	電車にも手軽に持ち込める、小型・軽量の電動モビリティが都市部で人気に

### 2020-2025

世界情勢 (米国)	道路や橋の維持コストを捻出するためフリーウェイを有料化	産業・業界 (クラウド関連)	限定アニメや仮想世界用3Dデータなど付録にしたデジタル雑誌が人気に
世界情勢 (EU)	輸送燃料に10%以上のバイオエタノール混入を義務付け	産業・業界 (クラウド関連・自動車)	自動車メーカーの利益の50%以上をネット・サービスが稼ぎ出す
世界情勢 (インド)	インドの自動車メーカーが世界トップ5の一角を占める	産業・業界 (その他)	植物工場と魚の陸上養殖を融合した「アクアポニクス」が世界的に普及
国内情勢	道州制への移行で、地方空港の全面再編が始まる	産業・業界 (その他)	建設現場で「パワードスーツ」の導入が始まる
国内情勢	無年金者を中心に生活保護受給者が250万人を突破、深刻な社会問題に	テクノロジー (エレクトロニクス・半導体)	ナノカーボン素材を使った超省電力・超高速半導体が実現
国内情勢	日本、米国・カナダなどと共に「環太平洋新通貨」を創設	テクノロジー (情報サービス)	超光伝送システムで1P(ペタ)bps以上の超高速通信が可能に
国内情勢	「ゲノム情報管理センター」を設立、遺伝子情報を公的機関で管理	テクノロジー (エネルギー・環境)	「人工光合成」が実現、太陽光から有機化合物の生産が可能に
産業・業界 (エレクトロニクス)	世界的に名声を得る、若手の家電プロデューサーが誕生	テクノロジー (バイオ)	フライドチキン用に4本足のニワトリを開発、倫理上大きな問題に
産業・業界 (エレクトロニクス)	網膜に映像を投影する眼鏡型ディスプレイ、AR(拡張現実)で人気に	トレンド・価値観	人工知能を搭載したインテリジェント住宅が登場、住宅と会話する時代へ
産業・業界 (エレクトロニクス・自動車)	米GE社がビッグ3の一角を買収、EV車分野へ進出	トレンド・価値観	仮想空間で活動する「インターネット宗教」が多くの信者を集める

『未来年表』の構成



# 未来予測シリーズのご紹介

「全産業編」「産業別編」の『未来予測レポート』に加え、  
コンサルティング・サービスとして  
『未来予測プログラム』をご用意しています。

『未来予測レポート』は、シリーズ累計で1200社を超える企業に導入されており、経営企画部門、研究開発部門、事業開発部門などで中長期戦略立案のツールとしてご活用いただいております。

過去6年間に、シリーズとしてエレクトロニクス、自動車、エネルギー、医療・健康、食料・農業といった個別産業の未来にフォーカスした『産業別編』と、すべての産業分野を視野に入れた『全産業編』を発刊してまいりました。

また、未来予測を活用したコンサルティングサービスとして『未来予測プログラム』をご提供しています。本サービスは、未来を基点に中長期戦略を考えるというアプローチで、戦略立案や事業開発、研究開発に必要な情報をご提供します。

サービス・メニューとしては、ブリーフィング、戦略ディスカッション、カスタムレポートなどをご用意しています。



全産業編  
2011-2025



医療・健康編  
2012-2025



食料・農業編  
2012-2025



自動車編  
2013-2025



エレクトロニクス編  
2013-2025



ネット・サービス編  
2013-2025



エネルギー編  
2013-2025

## オプションメニュー

未来を基点に戦略を考えるコンサルティング・サービス

### 未来予測プログラム

「未来予測レポート」が提示する5年先、10年先の経済・産業・技術・ライフスタイルなどに、日経グループが蓄積している業界の「生きた情報・知見」を重ね合わせ、ブリーフィングやディスカッションのプログラムを企画します。

未来予測シリーズ著者の田中栄が全体を俯瞰するとともに、日経グループの業界専門誌の編集長経験者など、スペシャリストが必要な情報をご提供します。

※ご要望をヒアリングし、貴社向けの企画書・お見積書を作成いたします。  
日経BPコンサルティング・営業企画部までお問合せください。

メール [consult@nikkeibp.co.jp](mailto:consult@nikkeibp.co.jp) 電話 03-6811-8308(平日9:30~17:30)

「未来予測プログラム」で検索してください

未来予測プログラム

検索

### きっかけづくり

危機意識を共有する

#### セミナー討論

概要セミナー＋討論

▶期間：半日～1日

▶料金：50万円～100万円

※合宿形式での集中討論等、構成のカスタマイズにも応じます。

打ち合わせ

セミナー討論

2週間程度

半日

「未来予測レポート」著者による未来像のプレゼンテーション、日経グループのスタッフを交えた討論を実施。現状についての「気づき」と、将来に対する危機意識を共有することで、プロジェクト始動のきっかけを作る。

### プロジェクト始動

現状と未来像を正しく認識する

#### ブリーフィング

概要セミナー＋討論

▶期間：2～3カ月程度(半日×8回程度)

▶料金：300万円～400万円

※アウトプット(報告書等)を含みます。※開催回数により、別途お見積もりいたします。

打ち合わせ  
(構成メニュー)

契約

打ち合わせ  
(開催スケジュール)

ブリーフィング

2週間程度

2～3カ月程度

来るべき未来社会について詳細なブリーフィングを行なうとともに、業界の動きや事例など実践的な観点から戦略の立案をサポート。中長期戦略立案に際して、社会・経済・業界・ライフスタイルなど様々な変化について情報を提示し、議論の「土台」を提供する。

### 戦略立案・プラン実行

中長期戦略を立案する

#### アドバイザリー／プランニング

「成長戦略立案」「事業計画策定」  
「コミュニケーション展開」「詳細調査」「事業マッチング」など

▶期間：1年間程度

※開催回数・アウトプット(報告書等)により、別途お見積もりいたします。

事前ヒアリング

打ち合わせ  
(目的・アウトプット)

秘密保持契約

アドバイザリー／プランニング

1カ月程度

1年間程度

企業戦略立案のミーティングに定例的に参加し、戦略の妥当性・実現性について討議を重ね、具体的な助言を行なう。併せて、プロジェクトに長期にわたって取り組むことで、事業化可能性を探る様々な調査や事業マッチング、コミュニケーション展開、事業計画の策定など、リクエストに応じて、プランの実現をサポートする。